

事務事業の概要・計画 (PLAN)

| | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|------|--------------|-------------------|--|--|--|-------|------|--|--|--|
| 事務事業名 | 地区公民館運営活動助成事業 | 会計名称 | 一般会計 | | | | 担当課 | 社会教育課 | | | | |
| | | 予算科目 | 10 款 5 項 2 目 | 事業番号 | 4750 | | 所属長名 | 岡市裕二 | | | | |
| 事業評価の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ） | | | | 担当責任者名 | | | | 石崎恵美 | | | |
| 法令根拠等 | 伊予市民館運営委員会活動補助金交付要綱 | | | | 【実施期間】 【開始】令和／平成 17 年度 【終了】令和 年度(予定) ■ 設定なし | | 【開始】令和／平成 17 年度 【終了】令和 年度(予定) ■ 設定なし | | | | | |
| 総合計画での位置付け | 生涯学習都市の創造 生涯にわたり学習できる環境づくり | | | | | | | | | | | |
| 総合計画における本事業の役割 | 地域社会のニーズに合った特色ある公民館活動の推進 | | | | | | | | | | | |
| 事業の対象 | 各地区公民館運営委員会 | | | 事業の目的 | 公民館が行う各種事業の企画実施や必要な事項について調査協議を行うために設置されている各地区公民館運営委員会の、円滑な活動の実施と育成に資する。 | | | | | | | |
| 事業の内容(整備内容) | 各地区公民館運営委員会の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。 | | | 昨年度の課題に対する具体的な改善策 | 公民館活動の現状を取りまとめたうえで伊予市地域力創造アドバイザーに相談し、部署間の横断的な取り組みについて提案を受けた。各地区公民館に運営委員として社会教育委士の登用を提案するなど、新たな取り組みを推進した。 | | | | | | | |

事業活動の内容・成果 (D0)

事務事業評価（CHECK）

| | | | | | | | | | |
|--------------------------------|-------------|---|--------------|--|---|---|---|-------------|---|
| 新たな課題や当初の改善策に対する対応状況（今年度の途中経過） | | 事業の企画を行うための協議の場として、公民館運営委員会を開催するよう努めている | | | | | | | |
| 事務事業の評価 | 自己判定（担当責任者） | 妥当性 | 目的の妥当性 | 5 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 4 3 概ね、施策の目的に沿った事業である。 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 | 3 | 合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D | A | 事業成果・工夫した点 | 昨年度はコロナ禍で書面開催となったり、中止となったりした公民館運営委員会について、対面での協議ができるよう開催時期等を工夫した |
| | | | 社会情勢等への対応 | 5 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。 4 3 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。 | 3 | | | | |
| | | | 市の関与の妥当性 | 5 市が積極的に関与・実施すべき事業である。 4 3 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 2 1 市は関与しないで、民間や市民団体等に委ねるべきである。 | 4 | | | | |
| | | 有効性 | 事業の効果 | 5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 3 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。 | 3 | 合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D | A | 事業の苦労した点・課題 | 公民館によっては、地域の状況変化に対応できていないところもあり、役員の扱い手不足に悩まされている。継続的な取組みが必要でありながら、今だコロナによる影響を受け、活動内容が制限された館があった。 |
| | | | 成果向上の可能性 | 5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 3 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 | 3 | | | | |
| | 一次判定（所属長） | 効率性 | 施策への貢献度 | 5 施策推進への貢献は多大である。 4 3 施策推進に向け、効果を認めることができる。 2 1 施策推進につながっていない。 | 4 | | | | |
| | | | 手段の最適性 | 5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 2 1 活動指標の実績も上がりず、効率的な手段の見直しが必要である。 | 3 | 合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D | B | 事業の方向性 | ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 各地区公民館の運営については、地域の特性を生かした住民目線の取組みが引き続き必要である。 |
| | | | コスト効率 | 5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 3 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。 | 3 | | | | |
| | | 効率性 | 市民（受益者）負担の適正 | 5 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 4 3 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 | 3 | | | 所属長の課題認識 | 地域の実情に応じた実施となるよう、努める。 |
| | | | 手段の最適性 | 5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 2 1 活動指標の実績も上がりず、効率的な手段の見直しが必要である。 | 4 | 合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D | A | | |
| | | 有効性 | 事業の効果 | 5 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 4 3 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。 | 3 | | | | |
| | | | 成果向上の可能性 | 5 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 4 3 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 | 3 | | | | |
| | | | 施策への貢献度 | 5 施策推進への貢献は多大である。 4 3 施策推進に向け、効果を認めることができる。 2 1 施策推進につながっていない。 | 3 | | | | |
| | 評価 | 効率性 | 手段の最適性 | 5 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 4 3 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。 2 1 活動指標の実績も上がりず、効率的な手段の見直しが必要である。 | 4 | 合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D | A | | |
| | | | コスト効率 | 5 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 4 3 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。 | 3 | | | | |
| | | | 市民（受益者）負担の適正 | 5 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 4 3 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。 | 3 | | | | |

| | | | | |
|---|------------------|--|---|--|
| 施 策 を 踏 ま え た 判 断 | 二 次 判 定 | <input type="checkbox"/> 一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断する。 <input checked="" type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 地域の実情を生かした住民目線の活動に取り組む課題を掲げながらも、地域の状況変化についていけない公民館があることから、各館の独自性を生かした助成金の活用が必要である。 <input type="checkbox"/> 一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 <input type="checkbox"/> 既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。 |  | 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| | | |
|------------|------------------|-------|
| 行政評価委員会の答申 | 外 部 評 価 | 答申の内容 |
|------------|------------------|-------|

今後の方針性（ACTION）

| | | |
|---|--------|--|
| の経 最 終 者 判 会 議 の 議 事 | 事業の方向性 | コメント欄 |
| | | <input type="checkbox"/> さらに重点化する。 |
| | | <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上、継続する。 |
| | | <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。 |
| | | <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。 |